

【助成の概要】

助成期間：2020年10月20日～2022年8月31日（2022年3月22日付け変更承認済み）

事業名：新型コロナの影響を受けた生活困窮家庭への緊急支援体制づくり（covid19変える）

事業内容： 1 食料品等の支給
2 相談事業の実施
3 学習支援

【実績】

1 食料品等の支給

（1）ひとり親家庭に対する弁当配布に合わせて、米の配布

コロナ禍のひとり親家庭を支援する「みんなにエール！弁当」（弁当無料配布）のうち、山口市内での配布について、2021年1月から2022年8月までの間、のべ2,000家庭への配布の際、米をJAから購入し、各家庭に3kgずつ配布した（6,000kg）。

（2）大学生へのフードパントリー

実家から自立（学費・生活費を自分で捻出）している学生がコロナ禍でアルバイト収入等の減少により、生活に困っているため、山口大学と山口県立大学の学生支援担当課と協力して、2021年7月、山口大学400人（本部・工学部・医学部）、山口県立大学100人に対して、食料品(2,000円相当、米1kg、生理用品等を配布した。

（3）困窮する子育て家庭への食料配布（フードパントリー）

ひとり親家庭や多子家庭を支援するため、2021年9～10月に実施した「山口市内巡回フードパントリー（他助成事業）」の後、主に児童扶養手当受給家庭などを対象に2021年11月以降、毎月「定期パントリー」を実施し、食料品と米等を配布した（1回40家庭、2022年8月までにのべ400家庭）。会場に来られない家庭や緊急に必要とする家庭には、当法人事務所に常設型「なのはなパントリー」を設置し、随時、配布等を行った（毎月10～15家庭利用）。

2 相談事業の実施

（1）公式アカウントの活用による支援情報の発信

LINE公式アカウントの登録呼びかけのチラシ(22,000枚) 配布による登録促進

①当初計画の困難性：助成金申請時点（2020年10月頃）はコロナ禍で収入減少の子育て家庭（数家庭）への食料支援と訪問による相談の実施、さらにそうした支援情報の周知を計画したが、実際に個別の困窮家庭へのアプローチは難しいため、特に影響を受けているひとり親家庭への弁当配布等を通じ、他の支援情報等を発信、利用や安心につなげることにした。

②周知等の取組：ひとり親家庭に支援情報を直接、届ける方法として「LINE公式アカウント」を開設し、弁当配布やパントリー等で利用案内（QRコード付き）を配布したが、限界があるため、山口市・山口市教育委員会の協力を得て、市内小中学校、幼稚園・保育園に子どもが通う全家庭へチラシ22,000枚を配布、登録を呼びかけ、その結果、現在は480件超が登録し利用中。

<参考>山口市内「みんなにエール！弁当」実施の際のアンケート集計によると公式アカウント開設前は「知人」や「チラシ」を通じて知ることが大半であったが、現在は「公式アカウント（SNS回答を含む）」が80%近くとなっており、普及が進んでいることがわかる。

③今後の取組：ひとり親家庭など子育て家庭に支援情報を直接、届ける方法の「LINE公式アカウント」については、双方向のやり取りもできるため、今後、情報提供だけではなく、利用者からの連絡（支援要請、相談など）への対応など検討し、機能の充実を目指す。

（2）関係機関等との連携による支援

子育て支援拠点との連携による「子育て家庭へのアウトリーチ支援」

①山口市民生委員児童委員協議会に依頼し、各地域の子育て家庭への支援を行っている主任児童委員から担当する要支援家庭等へ、年末にケーキなど食料品を直接、持参し、公式アカウントなど支援情報の提供を行い、主任児童委員を通じ支援を届けるネットワークづくりを図り、各地域で合計50家庭に届けた（2021年12月、他助成事業「となりのサンタプロジェクト」）。年度末には中学・高校への新入学生に文房具や水筒などのプレゼントにも協力いただいた。

②山口市内の子育て拠点運営者に対して、地域のこどもたちへの見守りのネットワークづくりに協力してもらうため、ひなまつりに合わせて、ケーキなど食料品を地域で見守りが必要な家庭に直接、持参（アウトリーチ）、状況把握と公式アカウントなど情報提供を行った。今後の支援（見守り）により、孤立や貧困、虐待などの防止を目指すことを目的に、3つの拠点が参加、全部で49件にアウトリーチと、以後の利用促進に寄与した。

（3）個別家庭への支援

2021年11月以降、毎月、主に児童扶養手当受給家庭を対象に実施している「定期パントリー」での面談に加えて、当法人の事務所に備えている食料品等を必要な時に取りに来られる「なのはなパントリー」の利用時にスタッフが状況を聴取したり、学習会等の情報提供を行っている。

3 学習支援

（1）学習塾通塾支援

多子家庭の中学生に対する高校受験に向けた学習塾授業料支援

①当初計画の困難性：ひとり親家庭の高校3年生の受験を応援するため、保護者の収入減少を原因に学習塾を止めないよう「授業料」の一部を支援する予定であったが、大手学習塾は授業料一括納付等で年度途中からの支援が難しいことがわかり、かつ、予定していた以上に授業料は高く、募集した上での選考等も難しいものであった。

②計画の見直し：「ひとり親家庭の高校3年生」から「多子家庭の中学3年生」の受験対策に切り替えて、7人兄弟で、思うように勉強できず、受験準備ができていない中学3年生の12月末から3月までの、高校受験までの「学習塾・受験対策」への授業料を支援した。その結果、2カ月でのべ25回、塾に通い、志望していた競争率2倍の県立新設校に合格した（県平均倍率1.2倍）。高校入学後も元気に通学している。

（2）タブレット学習

タブレットや無線ルーターを貸し出し、中学生へのオンライン個別学習支援

①当初計画：休校等により、学習の不安を抱える小学生に対し、タブレットやルーター等を貸し出し、オンラインでの学習支援を行う予定であったが、小学生だけの対応が難しく、保護者のサポートも得にくいこと、また、山口市内では小学校での「タブレット配付」や教育ソフトなどの配布も行われ始めたため、当初の内容を見直すこととした。

②計画の見直し：当法人では山口市内で学習支援（無料学習会）を開催しているが、会場が遠くて参加できない、あるいは大勢での勉強が苦手などの生徒に対して、高校受験を控えたひとり親家庭の中学3年生を対象に、2021年12月から1人で試行し、成績が向上したので、2022年3月から

「タブレット学習（オンライン）」を本格開始、応募のあった5人に対して、毎週木曜の19時から21時まで、ボランティアとの1対1での個別指導を行っており、本人や保護者からも喜ばれている。今後も引き続き、高校受験に向けて継続してサポートする。

<評価について>

【事前評価】

1 困窮家庭への食品等の緊急支援

コロナ禍で収入等減少で困窮する家庭の緊急支援と相談対応等による安心できる支援づくり

2 コロナ禍のひとり親家庭への学習支援

①大学受験に向けた学習塾授業料の一部負担による継続支援

②一斉休校等により学習の遅れを心配する子どもへのタブレットによる学習支援

以上により、困窮する家庭への支援を通じた子どもたちの健全な成長を支える仕組みとともに、コロナの影響で（保護者の収入減少等）進路・進学を諦めないよう受験生を支えることとした。

【事後評価】

1 困窮家庭へのアクセス

個別対応をするために、支援が必要なひとり親家庭などへの弁当配布等を通じて、支援情報へのアクセスを呼びかけ（公式アカウント登録など）、支援情報の周知を図るとともに、フードパントリー等を通じて、個別相談等への対応を実施している。

2 困窮家庭への食料支援

弁当配布やパントリーを実施するにあたり、最も喜ばれるのはお米であり、継続して配布することで保護者にとって「安心材料」となっている。今後、地元でのお米の継続的な調達の仕組みづくりに取り組む。

3 大学生への食料支援

当法人の活動に多くの大学生が参加している中で、実家の仕送りがなく自立している学生がバイト収入減少で困っているという状況を聞き、急遽、パントリーを実施したが、大学学生支援部門との連携ができるとともに、当法人事務局内のなのはなパントリーの利用も呼びかけた。

4 関係機関との連携、ネットワークづくり

ひとり親家庭への弁当配布等では、日ごろから山口市担当課等からの呼びかけも依頼し、連携が強化してきたが、今回は地域の主任児童委員や地域子育て支援拠点とも直接つながり、今後も連携して、地域への支援の取組を広げていくこととしている。

5 学習支援について

学習塾授業料は高額で、家庭への大きな負担となっている。また、「みんなにエール！弁当」申請時のアンケート結果からも、依然として保護者が「非正規」の場合、仕事が減少など影響が続き、支援等の希望は弁当配布や特に学習支援のニーズもあるので、今後も取組強化を図る。

<まとめ>

事業内容は当初予定と少し見直しているが、生活の基礎となる「食」を通じた支援により、ひとり親家庭そのものを元気づけたり、これまでは支援を利用しにくいと感じていた家庭へのアプローチも進んでいると考えている。今後も幅広い活動を通じて、周知を図り、困窮家庭が利用しやすいサービスの充実に努めていきたいとも考えている。

<資料>

山口せわやきネットワーク（こども明日花プロジェクト）コロナ禍の対応状況（2022年9月現在）

1 みんなにエール！弁当（ひとり親家庭に弁当無料配布）

（1）山口市内

	2020年度		2021年度		2022年度8月まで	
回数	22回		25回		9回	
弁当配布（食）	2,682食	1,571,500円	4,284食	3,400,200円	1,696食	1,033,000円
お米kg	750kg	176,700円	5,250kg	1,612,100円	1,890kg	582,200円

（2）山口市以外

	2020年度		2021年度		2022年度8月まで	
実施した市の数	6		4		1（予定4市）	
回数	18回		7回		2回（予定8回）	
弁当配布（食）	2,324食	1,394,400円	1,273食	763,800円	420食	294,000円

2 ごちそうさまプロジェクト（県内のひとり親家庭への「食」を通じた応援）

	2020年度1回		2022年度2回			
A：宅食	124家庭	545,000円	114家庭	501,600円		
B：食事券	60家庭	180,000円	116家庭	348,000円		
C：買物券	201家庭	603,000円	115家庭	345,000円		
D：お米			85家庭	408,000円		
合計	385家庭	1,328,000円	430家庭	1,602,600円		
	2021年度		2022年度			
	130家庭	572,000円	160家庭	768,000円		
	130家庭	390,000円	178家庭	534,000円		
	140家庭	420,000円	180家庭	540,000円		
	140家庭	672,000円	165家庭	792,000円		
	540家庭	2,054,000円	683家庭	2,634,000円	4回累計	2,038家庭

3 フードパントリー（子育て家庭）

（1）県下一斉フードパントリー（県内各地のこども食堂と連携した子育て家庭への食料品配布）

	2021年度（7月）		2021年後半（11月）		2022年度（7月）	
家庭数	1,300家庭	2,600,000円	625家庭	1,250,000円	1,150家庭	3,950,000円
市町数	13市2町		7市1町		13市4町（米を含む）	

（2）山口市内フードパントリー（山口市内21地区への巡回配布と、以後、毎月、定期的に配布）

	2021年（巡回）9・10月		2021年（定期）11月～		2022年（定期）8月まで	
家庭数	500家庭	1,000,000円	327家庭	654,000円	200家庭	400,000円

（3）「なのはなパントリー」（2020年12月～）

当法人の拠点内に食料品やお米など常備し、必要な家庭が毎月1回程度、受取に来る登録30家庭、利用は毎月10～15家庭（1回あたり、2,000円程度の食品等）

4 大学生フードパントリー（コロナ禍でバイト収入等減少した大学生に食品配布）

（1）山口大学（本部250人、工学部100人、医学部50人 合計400人） 2021年7月14～16日

400セット 800,000円

お米400kg 132,000円 生理用品

（2）山口県立大学（学生100人）2021年7月13日

100セット 200,000円

お米100kg 33,000円 生理用品

5 学生「学業継続支援」

コロナ禍でバイト収入等の減少している県内の大学や専門学校などに通う学生に「学業継続支援金（5万円）」33人、「支援商品券（5千円）」66人に贈呈した（財源：民間助成金）。

6 関係機関との連携による支援

2021年12月 市内主任児童委員との連携による「となりのサンタプロジェクト」（50件）

2022年3月 市内の地域子育て支援拠点との連携による「子育て家庭アウトリーチ事業」（49件）

7 情報発信

2021年6月 LINE公式アカウント「明日花だいじょうぶLINE」開設

2022年3月 山口市内小中学校、幼稚園・保育園に通う全家庭にチラシ配付(22,000枚)

2022年9月現在 登録者数 481件

みんなにエール弁当、フードパントリー、こども食堂等の支援情報発信

<資料2> 「みんなにエール！弁当」 利用者アンケート結果

2021年 2月3月 吉敷 2回 70件	2021年 10月～12月 吉敷 3回 167件	2022年 6月8月 吉敷 2回 133件	2021年 5月6月 大内 2回 90件	2021年 10月12月 大内 2回 127件	2022年 6月～9月 大内 3回 158件
----------------------------------	--------------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------

仕事 ※ () 内は内数	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
正規	28	40.0%	74	44.3%	62	46.6%	46	51.1%	54	42.5%	65	41.1%
減少	(10)	14.3%	(25)	15.0%	(21)	15.8%	(12)	13.3%	(10)	7.9%	(25)	15.8%
変化なし	(18)	25.7%	(49)	29.3%	(38)	28.6%	(34)	37.8%	(44)	34.6%	(40)	25.3%
非正規	41	58.6%	82	49.1%	71	53.4%	39	43.3%	67	52.8%	87	55.1%
減少	(22)	31.4%	(55)	32.9%	(42)	31.6%	(34)	37.8%	(43)	33.9%	(54)	34.2%
変化なし	(19)	27.1%	(27)	16.2%	(29)	21.8%	(4)	4.4%	(24)	18.9%	(33)	20.9%
なし	1	1.4%	11	6.6%	4	3.0%	5	5.6%	6	4.7%	6	3.8%
収入												
減少	40	57.1%	102	61.1%	74	55.6%	57	63.3%	75	59.1%	90	57.0%
変化なし	30	42.9%	65	38.9%	59	44.4%	33	36.7%	52	40.9%	68	43.0%
支援利用		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
利用	38	54.3%	126	75.4%	113	85.0%	53	58.9%	103	81.1%	132	83.5%
忙しい	5	7.1%	8	4.8%	0	0.0%	3	3.3%	2	1.6%	5	3.2%
情報なし	16	22.9%	5	3.0%	3	2.3%	13	14.4%	8	6.3%	1	0.6%
しない	11	15.7%	28	16.8%	17	12.8%	21	23.3%	14	11.0%	20	12.7%
利用内容		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
フードバンクの宅食	1	1.4%	3	1.8%	2	1.5%	3	3.3%	0	0.0%	1	0.6%
弁当配布	32	45.7%	94	56.3%	101	75.9%	49	54.4%	73	57.5%	101	63.9%
フードパントリー	4	5.7%	29	17.4%	10	7.5%	1	1.1%	30	23.6%	30	19.0%
子どもの心配事 (複数回答)		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
コロナ感染	0	0.0%	101	60.5%	86	64.7%	55	61.1%	68	53.5%	119	75.3%
休校による学習の遅れ	17	24.3%	20	12.0%	7	5.3%	18	20.0%	16	12.6%	14	8.9%
学校生活	15	21.4%	42	25.1%	33	24.8%	22	24.4%	22	17.3%	45	28.5%
部活や習い事	18	25.7%	22	13.2%	15	11.3%	18	20.0%	18	14.2%	25	15.8%
進学について	19	27.1%	57	34.1%	34	25.6%	19	21.1%	40	31.5%	52	32.9%
進学による経済的負担	40	57.1%	90	53.9%	64	48.1%	47	52.2%	72	56.7%	85	53.8%
特いない	5	7.1%	11	6.6%	16	12.0%	3	3.3%	9	7.1%	6	3.8%
本人の心配事 (複数回答)		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
コロナ感染	0	0.0%	108	64.7%	79	59.4%	60	66.7%	74	58.3%	117	74.1%
仕事時間が長い	13	18.6%	34	20.4%	26	19.5%	7	7.8%	22	17.3%	31	19.6%
仕事が休みにくい	19	27.1%	61	36.5%	38	28.6%	24	26.7%	27	21.3%	40	25.3%
収入が不安定	41	58.6%	69	41.3%	49	36.8%	36	40.0%	53	41.7%	70	44.3%
コロナによる収入の減少	8	11.4%	32	19.2%	32	24.1%	34	37.8%	29	22.8%	41	25.9%
こどもとの関係	12	17.1%	28	16.8%	27	20.3%	10	11.1%	14	11.0%	25	15.8%
相談できる相手がいない	8	11.4%	16	9.6%	11	8.3%	5	5.6%	12	9.4%	19	12.0%
特いない	7	10.0%	9	5.4%	10	7.5%	2	2.2%	8	6.3%	2	1.3%
あれば利用したい (複数回答)		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
学校朝ごはん	10	14.3%	28	16.8%	26	19.5%	15	16.7%	14	11.0%	25	15.8%
夏休みなど昼食提供	41	58.6%	83	49.7%	79	59.4%	54	60.0%	57	44.9%	79	50.0%
土日など子どもの居場所	24	34.3%	47	28.1%	34	25.6%	18	20.0%	20	15.7%	37	23.4%
無料学習会 (食事付き)	30	42.9%	59	35.3%	34	25.6%	29	32.2%	43	33.9%	63	39.9%
校内居場所カフェ	4	5.7%	8	4.8%	5	3.8%	1	1.1%	4	3.1%	5	3.2%
支援情報の提供	42	60.0%	99	59.3%	81	60.9%	63	70.0%	100	78.7%	108	68.4%
ネットの相談窓口	6	8.6%	22	13.2%	8	6.0%	7	7.8%	6	4.7%	17	10.8%
特いない	1	1.4%	2	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.3%

<資料2> 「みんなにエール！弁当」 利用者アンケート結果

2021年 2月3月 吉敷 2回 70件	2021年 10月～12月 吉敷 3回 167件	2022年 6月8月 吉敷 2回 133件	2021年 5月6月 大内 2回 90件	2021年 10月12月 大内 2回 127件	2022年 6月～9月 大内 3回 158件
----------------------------------	--------------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------

どこで聞いたか	2021年 2月3月 吉敷 2回 70件	2021年 10月～12月 吉敷 3回 167件	2022年 6月8月 吉敷 2回 133件	2021年 5月6月 大内 2回 90件	2021年 10月12月 大内 2回 127件	2022年 6月～9月 大内 3回 158件
知人から聞いた	23	32	13	26	37	32
市役所	2	14	7	3	4	4
市社協	0	1	0	0	1	1
ホームページ、faceook	13	24	14	51	76	98
新聞テレビ、地域情報誌	0	2	1		4	1
チラシ	36	16	4	12	14	18
LINE公式アカウント		74	103			